

平成 23 年 4 月 6 日

千葉県千葉市稲毛区山王町 295 番地 3  
財団法人 日本分析センター  
分析業務部長 森本 隆夫



## 分析結果報告書

22Y111

1. 契約件名：環境試料の放射能測定
2. 分析項目： $\gamma$ 線スペクトロメトリーによる  $^{134}\text{Cs}$ 、 $^{137}\text{Cs}$  及び  $^{131}\text{I}$  の定量
3. 分析方法：分析試料を U-8 容器に詰めて、測定試料とした。
4. 測定方法：
  - (1) 測定  
ゲルマニウム半導体検出器を用いて、測定試料を 1,800 秒間測定し、放射能濃度を算出した。なお、核データは原則として Atomic Data and Nuclear Data Tables (1983 年) に従った。
  - (2) 測定機器  
ゲルマニウム半導体検出器 CANBERRA 社製 GC2519-7915-30 他

## 5. 試料一覧及び分析結果

単位：Bq/kg

試料名	試料 受領日	供試量 (g)	γ線スペクトロメトリー		
			<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>131</sup> I
ナチュラル DN コラーゲン 720ml LOT. 2012. 06. 08	23. 3. 24	84. 5	**	**	**
ナチュラル DN コラーゲン 100ml LOT. 2011. 03. 23	23. 3. 24	77. 5	**	**	**

注) 1. 分析結果は、計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては有効数字2桁で表し、それ以下のものについては\*\*で示した。

2. 誤差は計数誤差のみを示した。

3. 測定結果については、減衰補正を行っていない結果である。

## 6. 所見:

原子力安全委員会により示された「飲食物摂取制限に関する指標」未満であった。

以上